

山口県災害派遣福祉チーム フォローアップ研修 開催要項 ～災害福祉支援活動の強化に向けて～

関係機関用

1. 目的

近年、被害が広域化・激甚化する大規模災害が増加していることから、DWA Tや災害ボランティアセンター等が行う災害福祉支援活動がますます重要になっています。

そのため、支援者1人1人が平時から災害に備え、災害のフェーズごとの被災者の状況や福祉支援について理解しておくことが求められます。

また、被災後に生活再建で困難を抱える方は、被災前から困難を抱えている場合が多く、被災前と被災後の切れ目ない一貫した支援を行う必要があります。

本研修会では、災害福祉支援活動について理解し、災害時に支援者として必要な視点等を学ぶことを目的に開催します。

2. 主催

山口県災害福祉支援ネットワーク協議会

3. 日時

令和7年1月31日(金) 10:00～16:00 (9:30受付開始)

4. 会場

山口県総合保健会館 2階 第1研修室
〒753-0814 山口県山口市吉敷下東3丁目1-1

5. 日程・内容

10:00	開会 挨拶：山口県災害福祉支援ネットワーク協議会 会長
10:05	講演「災害福祉支援活動について」 講師：同志社大学社会学部 教授 立木 茂雄 氏 災害福祉支援活動の全体を理解し、被災前から生活再建に至るまで、被災者一人一人に寄り添った支援を行うために、支援者として必要なことを学びます。
12:05	休憩
13:05	演習「災害時における要配慮者支援について」 講師：同志社大学社会学部 教授 立木 茂雄 氏 被災者がDWA T等の支援者に対して、何を求めているのかという視点を持つための演習を行います。
15:05	休憩
15:20	情報交換 研修内容を振り返りながら、これまでの災害支援活動等の体験の共有を行います。
16:00	閉会

6. 講 師

立木茂雄（たつき しげお）

同志社大学社会学部教授 Ph. D. (トロント大学)

1955年兵庫県生まれ。

1978年関西(かんせい)学院大学社会学部卒。同社会学研究科修士課程修了後、1980年よりカナダ政府給費留学生としてトロント大学大学院に留学。MSW(マスター・オブ・ソーシャルワーク)ならびにPh. D.(ドクター・オブ・フィロソフィー)修得。

1986年より関西学院大学社会学部専任講師・助教授・教授を経て2001年4月より現職。

専門は福祉防災学・家族研究・市民社会論。とくに大災害からの長期的な生活復興過程の解明や、災害時の要配慮者支援のあり方など、社会現象としての災害に対する防災学を研究。

7. 対 象 山口県災害派遣福祉チーム員
県・市町行政
市町社会福祉協議会
その他テーマに関心のある方

8. 参加費 無 料

9. 参加申込

令和7年 1月15日(水) までに、下記申込フォームに必要事項を入力してお申込みいただくか、別紙「参加申込書」に必要事項を記入の上、メールまたはFAXにて下記事務局へ送付してください。

【申込フォーム】

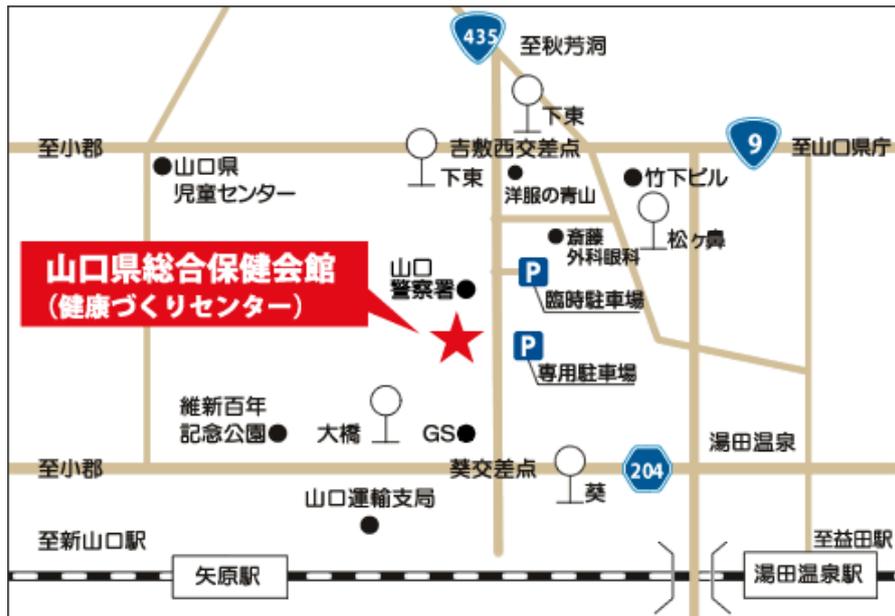
<https://forms.office.com/r/xTJDprsNA1>



10. その他

昼食は各自で持参してください。

11. 会場周辺地図



12. 問い合わせ

山口県災害福祉支援ネットワーク協議会事務局

山口県社会福祉協議会 災害福祉支援センター 担当：石原、小田

〒753-0072 山口市大手町9-6 山口県社会福祉会館内

TEL：083-924-2830 FAX：083-924-2798

E-mail：s-center@yg-you-i-net.or.jp